



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

東

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

上場取引所

コード番号 3877

URL <https://www.chuetsu-pulp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福本 亮治

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長 (氏名) 秋永 吉男

TEL 0766-26-2404

兼管理部長

定時株主総会開催予定日 2025年6月25日

配当支払開始予定日

2025年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	111,009	3.0	4,843	△21.5	5,114	△25.0	1,761	△52.4
2024年3月期	107,826	2.0	6,172	137.9	6,820	100.7	3,701	21.3

(注) 包括利益 2025年3月期 1,787百万円 (△62.3%) 2024年3月期 4,745百万円 (20.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	136.66	—	3.1	4.1	4.4
2024年3月期	285.85	—	6.9	5.4	5.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 325百万円 2024年3月期 94百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	121,888	55,941	46.7	4,533.15
2024年3月期	128,923	55,601	43.1	4,293.67

(参考) 自己資本 2025年3月期 56,886百万円 2024年3月期 55,601百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	10,360	△6,013	△6,012	9,005
2024年3月期	13,564	△7,905	△3,102	10,670

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	777	21.0	1.4
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	892	51.2	1.6
2026年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		28.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	△1.0	1,900	△39.2	2,100	△29.9	1,400	△31.5	111.56
通 期	112,000	0.9	4,900	1.2	5,200	1.7	3,500	98.7	278.91

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	13,354,688株	2024年3月期	13,354,688株
2025年3月期	805,627株	2024年3月期	405,003株
2025年3月期	12,887,802株	2024年3月期	12,949,995株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	105,518	3.1	4,156	△27.1	4,148	△34.1	1,068	△71.0
2024年3月期	102,360	2.2	5,704	151.8	6,297	119.1	3,686	40.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	82.91	—
2024年3月期	284.64	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	114,390	47,674	41.7	3,799.05
2024年3月期	117,605	47,650	40.5	3,679.66

(参考) 自己資本 2025年3月期 47,674百万円 2024年3月期 47,650百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,000	△1.8	1,700	△39.4	1,700	△32.4	1,100	△33.9	87.66
通 期	106,000	0.5	4,400	5.8	4,400	6.1	2,900	171.4	231.09

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(会計方針の変更に関する注記)	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18
4. その他	19
役員の異動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績

当社グループを取り巻く経済環境は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善等を背景として、景気は緩やかな回復基調を辿りました。一方で、中国・欧州経済の停滞、不安定な為替変動、ロシア・ウクライナや中東の情勢、米国の関税政策の行方など、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループは、人口減少やデジタル化進行などの社会的構造要因によるグラフィック用紙の需要減少に対応するため、新設した家庭紙マシンのフル生産および効率向上に取り組むとともに、既存マシンの安定操業、効率生産による原価低減に取り組み、収益確保に努めました。

当期の経営成績につきましては、国内スポット案件の受注、輸出拡販、衛生用紙販売に積極的に取り組んだことにより増収となりましたが、原燃料価格や物流費の上昇、修繕費等の固定費高によるコストアップを補いきれず減益となりました。

また、当社連結子会社の中越エコプロダクツ株式会社の2025年6月末を目途とした解散決議に伴い、同社が保有する固定資産の減損損失2,726百万円を計上いたしました。

以上の結果、当期の連結業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	111,009 百万円	(前年同期比 3.0%増収)
連結営業利益	4,843 百万円	(前年同期比 21.5%減益)
連結経常利益	5,114 百万円	(前年同期比 25.0%減益)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,761 百万円	(前年同期比 52.4%減益)

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞社における夕刊の廃止から発行部数が減少し、広告出稿減等により頁数も伸び悩むなど全体的な需要減に歯止めがかからず、数量・金額ともに前期を下回りました。

◎ 印刷用紙

国内販売につきましては、デジタル化や出版部門の不振等を背景に販売数量が伸び悩むなか、スポット案件を積極的に取り込んだこと、輸出につきましては、アジア地域を中心に拡販に努めた結果、数量・金額ともに前期を上回りました。

◎ 包装用紙

国内販売につきましては、ファストフード需要が堅調に推移し、通信販売における段ボールからの代替需要があったこと、輸出につきましては、中東情勢悪化に伴う紅海問題での欧州品値上がりを受けた当社品への切替え等があった結果、数量・金額ともに前期を上回りました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙は、住宅着工件数の減少に伴い数量は前期を下回りました。板紙及び加工品は、顧客に在庫積み増しの動きがあったことにより数量は前期を上回りました。また、衛生用紙の販売を本格的に開始したことによる数量増もあり、金額は前期を上回りました。

◎ パルプ

数量は前期を下回りましたが、円安や市況回復等により金額は前期を上回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	101,407 百万円	(前年同期比 4.7%増収)
連結営業利益	3,663 百万円	(前年同期比 33.5%減益)

(発電事業)

売電単価の下落に伴い一部の発電設備を停止したことにより売上高は減少しましたが、燃料価格の上昇を固定費等の原価低減でカバーし増益となりました。

連結売上高 5,622 百万円 (前年同期比 20.1%減収)
 連結営業利益 547 百万円 (前年同期比 33.3%増益)

(その他)

紙断裁選別包装・紙運送事業の取扱量が増加しましたが、建設関連事業の受注が減少したことなどにより売上高は前期並みでした。利益については、紙・パルプ製品取扱量の増加やコスト削減の取り組みなどにより増益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高 17,051 百万円 (前年同期比 0.1%増収)
 連結営業利益 544 百万円 (前年同期比 95.0%増益)

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5.5%減少し、121,888百万円となりました。これは主として、現金及び預金が1,665百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,367百万円、有形固定資産が3,257百万円減少したことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ10.1%減少し、65,946百万円となりました。これは主として、金融機関からの借入金が4,538百万円、支払手形及び買掛金が716百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ0.6%増加し、55,941百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益1,761百万円、配当金の支払841百万円、自己株式の取得604百万円などにより利益剰余金が増加したことによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.6ポイント増加し46.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,665百万円増加し、9,005百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は10,360百万円（前連結会計年度比23.6%減少）となりました。

これは主として、税金等調整前当期純利益1,840百万円、減価償却費6,165百万円、減損損失2,726百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6,013百万円（前連結会計年度比23.9%減少）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出6,356百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6,012百万円（前連結会計年度比93.8%増加）となりました。

これは主として、長期借入による収入1,550百万円、長期借入金の返済による支出6,087百万円、配当金の支払額838百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
自己資本比率(%)	38.4	39.8	42.0	43.1	46.7
時価ベースの自己資本比率(%)	13.7	10.4	10.8	19.3	14.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	8.8	5.7	16.2	3.0	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	25.6	30.5	10.5	57.2	35.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

2026年3月期の国内経済につきましては、人件費や物流費のさらなる上昇、継続する物価上昇、米国関税施策等の動向による国内・海外景気の下振れリスクなど厳しい環境が想定されるなか、国内紙需要については引き続き減少する見通しとなっております。

2025年度は『中期経営計画2025』の最終年度であり、総点検として、新設した家庭紙マシンの安定操業と効率改善、nanoforest（CNF：セルロースナノファイバー）事業の売上規模拡大、化石燃料使用量の削減や省エネ対策の実施、植林事業推進によるCO₂削減に注力し、現中期経営計画に掲げる収益目標「営業利益40億円、ROE5%以上」を継続的にクリアできる事業基盤の確立に取り組むとともに、さらなる企業価値向上に向けた新中期経営計画の検討を進めてまいります。

2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおり予定しております。

連結売上高	112,000 百万円	(前年同期比	0.9%増収)
連結営業利益	4,900 百万円	(前年同期比	1.2%増益)
連結経常利益	5,200 百万円	(前年同期比	1.7%増益)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,500 百万円	(前年同期比	98.7%増益)

なお、上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題と位置づけ、現在の業績状況や今後の事業展開等を勘案しながら株主資本の一定の水準を維持するとともに、収益を加味した安定配当を継続して実施することを基本方針としております。

2024年度の配当金につきましては、中間配当35円、期末配当35円の通期70円とさせていただきます。

2025年度の配当金につきましては、株主の皆さまへの利益還元のさらなる充実を図るべく、中間配当は1株当たり5円増配し40円、期末配当につきましても1株当たり5円増配し40円、通期で80円の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,670	9,005
受取手形、売掛金及び契約資産	28,457	26,090
商品及び製品	10,064	10,353
仕掛品	545	654
原材料及び貯蔵品	5,993	6,179
その他	2,209	2,333
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	57,939	54,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,917	53,780
減価償却累計額	△37,682	△38,753
建物及び構築物（純額）	15,234	15,026
機械装置及び運搬具	244,359	246,642
減価償却累計額	△217,385	△219,929
機械装置及び運搬具（純額）	26,974	26,713
土地	7,600	7,601
リース資産	217	266
減価償却累計額	△169	△179
リース資産（純額）	47	86
建設仮勘定	3,903	1,045
その他	3,195	3,347
減価償却累計額	△2,803	△2,926
その他（純額）	391	421
有形固定資産合計	54,152	50,894
無形固定資産		
その他	274	192
無形固定資産合計	274	192
投資その他の資産		
投資有価証券	10,792	11,651
関係会社長期貸付金	3,150	2,520
繰延税金資産	2,187	1,759
その他	412	314
貸倒引当金	△44	△58
投資その他の資産合計	16,498	16,188
固定資産合計	70,925	67,275
繰延資産	58	-
資産合計	128,923	121,888

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,644	16,928
短期借入金	24,774	28,603
リース債務	26	32
未払法人税等	1,137	569
賞与引当金	560	572
災害損失引当金	96	124
固定資産撤去費用引当金	87	-
その他	6,075	5,271
流動負債合計	50,404	52,103
固定負債		
長期借入金	16,862	8,494
リース債務	29	65
環境対策引当金	106	80
関係会社事業損失引当金	43	43
退職給付に係る負債	5,742	5,057
その他	132	101
固定負債合計	22,917	13,843
負債合計	73,322	65,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	18,347	19,267
自己株式	△409	△1,014
株主資本合計	53,056	53,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,387	2,687
為替換算調整勘定	189	275
退職給付に係る調整累計額	△31	552
その他の包括利益累計額合計	2,545	3,515
非支配株主持分	△0	△945
純資産合計	55,601	55,941
負債純資産合計	128,923	121,888

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	107,826	111,009
売上原価	90,217	93,910
売上総利益	17,608	17,098
販売費及び一般管理費		
販売手数料	123	129
運搬費	6,218	7,021
保管費	1,471	1,522
役員報酬	227	244
給料及び手当	1,353	1,336
退職給付費用	104	94
研究開発費	195	137
減価償却費	161	179
その他	1,580	1,588
販売費及び一般管理費合計	11,435	12,255
営業利益	6,172	4,843
営業外収益		
受取利息	58	56
受取配当金	170	214
受取手数料	4	4
設備賃貸料	18	24
スクラップ売却益	25	19
為替差益	433	-
持分法による投資利益	94	325
助成金収入	102	30
その他	53	54
営業外収益合計	963	729
営業外費用		
支払利息	239	287
支払手数料	16	13
為替差損	-	76
その他	58	79
営業外費用合計	314	457
経常利益	6,820	5,114

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	12	0
固定資産売却益	4	3
特別利益合計	17	3
特別損失		
固定資産除却損	557	367
減損損失	958	2,726
特別退職金	8	-
投資有価証券評価損	11	-
災害による損失	279	182
その他	-	1
特別損失合計	1,816	3,278
税金等調整前当期純利益	5,022	1,840
法人税、住民税及び事業税	1,076	992
法人税等調整額	263	31
法人税等合計	1,339	1,023
当期純利益	3,682	816
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△19	△944
親会社株主に帰属する当期純利益	3,701	1,761

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	3,682	816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	795	391
退職給付に係る調整額	69	572
持分法適用会社に対する持分相当額	198	7
その他の包括利益合計	1,062	970
包括利益	4,745	1,787
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,764	2,732
非支配株主に係る包括利益	△19	△944

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	18,864	16,253	15,422	△408	50,132	1,505	120	△143	1,482	18	51,633
当期変動額											
剰余金の配当			△777		△777						△777
親会社株主に帰属す る当期純利益			3,701		3,701						3,701
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）						882	68	111	1,062	△19	1,043
当期変動額合計	—	—	2,924	△0	2,923	882	68	111	1,062	△19	3,967
当期末残高	18,864	16,253	18,347	△409	53,056	2,387	189	△31	2,545	△0	55,601

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	18,864	16,253	18,347	△409	53,056	2,387	189	△31	2,545	△0	55,601
当期変動額											
剰余金の配当			△841		△841						△841
親会社株主に帰属す る当期純利益			1,761		1,761						1,761
自己株式の取得				△604	△604						△604
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）						299	86	584	970	△944	25
当期変動額合計	—	—	919	△604	314	299	86	584	970	△944	340
当期末残高	18,864	16,253	19,267	△1,014	53,370	2,687	275	552	3,515	△945	55,941

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,022	1,840
減価償却費	5,926	6,165
減損損失	958	2,726
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	13
受取利息及び受取配当金	△229	△270
支払利息	239	287
為替差損益 (△は益)	△3	0
持分法による投資損益 (△は益)	△94	△325
固定資産除却損	557	367
固定資産売却損益 (△は益)	△4	△3
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,140	2,367
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△505	△582
その他の資産の増減額 (△は増加)	△14	△191
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,096	△716
その他の負債の増減額 (△は減少)	665	△174
未払又は未収消費税等の増減額	303	165
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	11	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32	12
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	96	27
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	150	161
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△20	△26
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△3	-
その他	8	△53
小計	14,040	11,791
利息及び配当金の受取額	229	270
利息の支払額	△237	△292
法人税等の支払額	△467	△1,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,564	10,360
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,036	△6,356
有形固定資産の売却による収入	5	3
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却による収入	27	0
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	29	72
長期貸付けによる支出	△2	△1
長期貸付金の回収による収入	630	630
その他	△557	△359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,905	△6,013

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	429	△1
長期借入れによる収入	5,200	1,550
長期借入金の返済による支出	△7,925	△6,087
自己株式の取得による支出	△0	△604
配当金の支払額	△773	△838
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,102	△6,012
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,560	△1,665
現金及び現金同等物の期首残高	8,110	10,670
現金及び現金同等物の期末残高	10,670	9,005

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、紙・パルプ製造事業及び発電事業を主たる事業とし、それら主たる事業を補助する事業を営んでおり、その事業区分ごとに当社及び当社の連結子会社が独立した経営単位として単一もしくは複数の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「紙・パルプ製造事業」・「発電事業」を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「紙・パルプ製造事業」は、紙製品・紙加工品原紙、パルプの製造・販売を主な事業としており、「発電事業」は売電を主な事業としております。また、「その他」は、ナノフォレスト事業、紙加工品製造、造林・緑化事業、木材チップの購入・販売、運送、機械設備設計施工（修理）、建設施工、工業薬品の購入・製造・販売、紙断裁選別包装、保険代理等の様々な方面から紙・パルプ製造事業、発電事業を補助しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	96,826	7,039	103,866	3,959	107,826
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,077	13,077
計	96,826	7,039	103,866	17,036	120,903
セグメント利益	5,512	410	5,922	279	6,201

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	101,407	5,622	107,029	3,979	111,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,071	13,071
計	101,407	5,622	107,029	17,051	124,080
セグメント利益	3,663	547	4,210	544	4,754

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	103,866
「その他」の区分の売上高	17,036
セグメント間取引消去	△13,077
連結財務諸表の売上高	107,826

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,922
「その他」の区分の利益	279
セグメント間取引消去	34
その他の調整額	△64
連結財務諸表の営業利益	6,172

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	107,029
「その他」の区分の売上高	17,051
セグメント間取引消去	△13,071
連結財務諸表の売上高	111,009

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,210
「その他」の区分の利益	544
セグメント間取引消去	37
その他の調整額	51
連結財務諸表の営業利益	4,843

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	4,293.67円	1株当たり純資産額	4,533.15円
1株当たり当期純利益	285.85円	1株当たり当期純利益	136.66円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、 潜在株式が存在しないため 記載しておりません。	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、 潜在株式が存在しないため 記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	55,601	55,941
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	△0	△945
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	55,601	56,886
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	12,949	12,549

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,701	1,761
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	3,701	1,761
普通株式の期中平均株式数 (千株)	12,949	12,887

(重要な後発事象)

当社は、2025年4月25日開催の取締役会において、当社の連結子会社である中越エコプロダクツ株式会社（本社：富山県高岡市、以下「中越エコプロ」といいます。）を2025年6月末を目途に解散することを決議いたしました。

(1) 解散の理由

株式会社環境経営総合研究所（本社：東京都渋谷区、以下「環境経営」といいます。）との共同出資にて中越エコプロを設立し、脱プラスチック関連事業の検討を進めて参りました。

その後、環境経営が2025年3月26日に東京地方裁判所より破産手続開始決定を受けたことにより、当初予定していた合併事業を継続することができなくなったため、共同出資会社である中越エコプロを解散することといたしました。

(2) 解散する子会社の概要

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| ① 名称 | 中越エコプロダクツ株式会社 |
| ② 所在地 | 富山県高岡市材木町1番地12 |
| ③ 資本金 | 100百万円 |
| ④ 出資比率 | 中越パルプ工業株式会社 51%
株式会社環境経営総合研究所 49% |
| ⑤ 事業内容 | 紙パウダーと合成樹脂を混合したバイオマス素材の製造販売 |

(3) 解散及び清算の日程

2025年6月 当該子会社の解散決議（予定）

2025年9月 清算終了（予定）

(4) 当該子会社の状況

資産総額 972百万円

負債総額 3,752百万円

(5) 当該解散による損益への影響

当該解散及び清算に伴う当連結会計年度の損益に与える影響は、連結決算で2,726百万円、個別決算で2,508百万円の特別損失を計上いたしました。また、翌連結会計年度の損益に与える影響は現在精査中であります。

4. その他

役員の異動

本日別途公表しております「代表取締役及び役員の異動に関するお知らせ」をご参照ください。